

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成22年1月21日(2010.1.21)

【公開番号】特開2006-337638(P2006-337638A)

【公開日】平成18年12月14日(2006.12.14)

【年通号数】公開・登録公報2006-049

【出願番号】特願2005-161140(P2005-161140)

【国際特許分類】

G 0 3 G 21/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 3 G 21/00 5 1 0

【手続補正書】

【提出日】平成21年11月30日(2009.11.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

軸中心回りに回転可能に設けられた軸と、
前記軸の外周に設けられ、前記軸の回転に伴って回転することで、外周部に当接した被
搬送材を搬送する円筒状の回転部材と、
記憶機能及び無線通信機能を有する I C タグと、
を備えた搬送部材であって、
前記回転部材のうち、前記外周部の搬送機能に影響を与えない領域である該回転部材の
端面に、前記 I C タグの少なくとも一部を埋設したことを特徴とする搬送部材。

【請求項 2】

前記 I C タグの他の一部が、前記回転部材の端面から露出していることを特徴とする請求項 1 に記載の搬送部材。

【請求項 3】

前記 I C タグは、I C タグ本体と、該 I C タグ本体に取り付けられたシート状部材と、
を備え、
前記シート状部材の一部が、前記回転部材の端面から露出していることを特徴とする請求項 2 に記載の搬送部材。

【請求項 4】

前記 I C タグ本体の一部が、前記回転部材の端面から露出していることを特徴とする請求項 3 に記載の搬送部材。

【請求項 5】

前記シート状部材の一部が前記回転部材に埋設され、前記 I C タグ本体は該シート状部材のうち該回転部材の端面から露出した部分に設けられていることを特徴とする請求項 3 に記載の搬送部材。

【請求項 6】

前記 I C タグの一部が前記回転部材に埋設された状態で前記 I C タグの他の部分が前記回転部材の端面から突出していて、前記回転部材の端面から突出している前記 I C タグの他の部分を引っ張ることで、前記回転部材から前記 I C タグを分離することが可能であることを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか一項に記載の搬送部材。

【請求項 7】

軸中心回りに回転可能に設けられた軸と、
前記軸の外周に設けられ、前記軸の回転に伴って回転することで、外周部に当接した被
搬送材を搬送する円筒状の回転部材と、
記憶機能及び無線通信機能を有するＩＣタグと、
を備えた搬送部材であって、
前記回転部材のうち、前記外周部の搬送機能に影響を与えない領域である前記軸の近傍
の領域に、前記ＩＣタグを埋設したことを特徴とする搬送部材。

【請求項 8】

前記ＩＣタグには、シート状部材が取り付けられ、
前記シート状部材の一部が、前記回転部材の端面から露出していることを特徴とする請求
項 7 に記載の搬送部材。

【請求項 9】

軸中心回りに回転可能に設けられた軸と、
前記軸の外周に該軸と同軸となるように設けられ、前記軸の回転に伴って回転すること
で、外周部に当接した被搬送材を搬送する円筒状の回転部材と、
記憶機能及び無線通信機能を有するＩＣタグと、
を備えた搬送部材であって、
前記ＩＣタグは、ＩＣタグ本体と、該ＩＣタグ本体が取り付けられるとともに該ＩＣタ
グ本体と同等の硬度を有するリング状のシート状部材と、を有し、
前記ＩＣタグ本体と該ＩＣタグ本体が取り付けられた前記リング状のシート状部材とが、
前記回転部材に、前記シート状部材が前記軸及び前記回転部材と同軸になるように埋設さ
れたことを特徴とする搬送部材。

【請求項 10】

前記シート状部材の一部が、前記回転部材の端面から露出していることを特徴とする請
求項 9 に記載の搬送部材。

【請求項 11】

前記回転部材は、発泡材により形成されていることを特徴とする請求項 1 ～ 10 のい
ずれか一項に記載の搬送部材。

【請求項 12】

請求項 1 ～ 11 のいずれか一項に記載の搬送部材を備え、該搬送部材によりシートを搬
送することを特徴とするシート処理装置。

【請求項 13】

前記回転部材の動作に関する情報を前記ＩＣタグに書き込む書き込み手段をさらに備え
ることを特徴とする請求項 12 に記載のシート処理装置。

【請求項 14】

シートの画像情報を読み取るか、または、シートに画像を形成するシート処理部をさら
に備え、

前記搬送部材は、前記シート処理部を経由するシート搬送経路の少なくとも一部に設け
られていることを特徴とする請求項 12 または 13 に記載のシート処理装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記目的を達成するために本発明にあつては、
軸中心回りに回転可能に設けられた軸と、
前記軸の外周に設けられ、前記軸の回転に伴って回転することで、外周部に当接した被
搬送材を搬送する円筒状の回転部材と、
記憶機能及び無線通信機能を有するＩＣタグと、

を備えた搬送部材であって、

前記回転部材のうち、前記外周部の搬送機能に影響を与えない領域である該回転部材の端面に、前記ＩＣタグの少なくとも一部を埋設したことを特徴とする。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００９】

また、軸中心回りに回転可能に設けられた軸と、

軸中心回りに回転可能に設けられた軸と、

前記軸の外周に設けられ、前記軸の回転に伴って回転することで、外周部に当接した被搬送材を搬送する円筒状の回転部材と、

記憶機能及び無線通信機能を有するＩＣタグと、

を備えた搬送部材であって、

前記回転部材のうち、前記外周部の搬送機能に影響を与えない領域である前記軸の近傍の領域に、前記ＩＣタグを埋設したことを特徴とする。

また、軸中心回りに回転可能に設けられた軸と、

前記軸の外周に該軸と同軸となるように設けられ、前記軸の回転に伴って回転することで、外周部に当接した被搬送材を搬送する円筒状の回転部材と、

記憶機能及び無線通信機能を有するＩＣタグと、

を備えた搬送部材であって、

前記ＩＣタグは、ＩＣタグ本体と、該ＩＣタグ本体が取り付けられるとともに該ＩＣタグ本体と同等の硬度を有するリング状のシート状部材と、を有し、

前記ＩＣタグ本体と該ＩＣタグ本体が取り付けられた前記リング状のシート状部材とが、前記回転部材に、前記シート状部材が前記軸及び前記回転部材と同軸になるように埋設されたことを特徴とする。